

公園都市 * 共生都市 * 快適産業都市
かかみがはら 2013 8/1 広報各務原

【市制施行50周年 各務原お手玉の会】
伝統的な遊び「お手玉」を通して、学校や福祉施設での交流活動を行う「お手玉の会」の皆さん。脳が活性化するというお手玉のパワーで、各務原市を元気に盛り上げます。

各務原市を浅野市長と語り合う
まちづくりミーティング
第2次新総合計画・新行財政改革
24年度の成果と25年度の新規事業
興施策を県議に要望
かかみがはらっこ●那加第三小学校
みんな集合●鶴沼歌謡サークル
クローズアップ●稲垣裕美さん
写真で振り返る50年●1973年「市制10周年」

岐阜県各務原市が発行する広報誌

夏休み子ども体験講座を開く 各務原お手玉の会みなさん

各務原お手玉の会では、8月10日(土)に、小学生を対象にしたお手玉遊びの「夏休み子ども体験教室」を開きました。

参加者は、猛暑の中でもあり、保護者を含めて16人と少人数でしたが、支部のメンバーと一緒に、お手玉遊びをとおして、楽しいひと時を過ごしました。

市の広報誌「かかみがはら」の表紙を彩る。
各務原お手玉の会みなさんの笑顔が輝く、活動の証。

各務原お手玉の会のみなさん14人が、笑顔で同市の広報誌「かかみがはら」の2013年新年号の表紙を飾りました。各務原市は、ことし市制施行50周年を迎え、広報誌もその記念の事業を紹介しています。

そんな時期に、各務原お手玉の会を、「市制施行50周年各務原お手玉の会」のタイトルで、次のように紹介されています。

「伝的な遊び『お手玉』を通して、学校や福祉施設での交流活動を行う『お手玉の会』の皆さん。脳が活性化するというお手玉のパワーで、各務原市を元気に盛り上げます。」

14人の会員のみなさんは、それぞれ手にお手玉を持って、笑顔で写真に収まり、みなさんの前には100個のお手玉で、『お手玉の会』の文字が描かれています。